京城日報

（年中無休刊）

發行兼編輯人　奥田直毅
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
電話番號長六千九番　振替京城三〇〇番

勞働 同盟承認反對

鋼鐵會社々長ゲーリー氏は元老院勞働委員會に於て宣言し同盟罷業を終了せしむる爲め勞働同盟と交渉する事を全然拒絶し若し鋼同盟を承認する事は諸店舗を閉鎖する結果を來すを以て國家の幸福に反し產業上り繁榮を阻止すべしと論ぜり（華盛頓電報）

鋼鐵罷業稍下火

鋼鐵業同盟罷業は大體に於て下火となりつゝあり二十九日より開始のヘツレヘム鋼鐵會社の同盟罷業は實行に至らずヒッツバーグ、市俄古方面に於て罷業者の復歸する者增加しつゝありと雖も罷業は決して鎭定したるに非ず今後幾度かの變化あるべしと豫期せられ居れり今や米國は不安時代に入れるは勿論なるが鋼鐵罷業の如き事件は各地に頻々として起り是れに關する記事は新聞紙の重要部分を占め居れり（紐育電報）

オマハ 黑人暴動詳報
軍隊急行漸く鎭定す

ネブラスカ州オマハ市に於て二十九日夜黑人に對する私刑より恐るべき暴動を惹起し裁判所及び監獄署を燒き拂ひ二名の死者と數十名の負傷者を生じ又市長スミス氏は特に私刑に行はれんとし巡査の助けに依り纔かに逃れたるも興奮の爲に頸に繩を捲きつけられて人事不省に陷り今尙ほ病院にて昏睡狀態にありウッド將軍は軍隊をオマハに急行せしめ漸く鎭定せり（紐育電報）

造船 職工五萬罷業

桑港來電＝桑港に於ける造船職工五萬人は造船賃金値上協定不調の爲同盟罷業の擧に出でたり（シドニー電報）

對同盟陳述書發表
列車運轉漸次良好に向ふ

ロイドジョージ氏は勞働團代表者と九時間に亘り協議したる後鐵道從業員が復業するに非ざれば彼等と交渉を再開する事を拒絶する旨を表せり尙政府は陳述書を發し鐵道同盟罷業永續するやも知れざるを以て嚴重に食料品の經濟を守る可しと勸告せり列車運轉は引續き良好に向ひ九月三十日八百個の列車を運轉せり（倫敦電報）

過激派掃蕩
第五師團の大活動

第五師團のシルガ溪谷掃蕩に關し四日陸軍省より左の如く發表せり（東京電報）

東部後貝加爾シルガ溪谷（黑龍江上流）に八月下旬以來有力なる過激派蜂起しセ軍は屢次其の壓迫を受けつゝあり第五師團は右の狀況に鑑みセ軍を支援しシルガ溪谷の過激派軍隊に大打擊を與へ以て後貝加爾に於ける過激派の勢力を一掃するに決し細野少將の率ゐる步兵第七十一聯隊の主力及び本庄大佐の率ゐる步兵第十一聯隊の半部を基幹とする部隊をして討伐を爲さしめ九月十日頃より行動を起し各方面の敵を壓しボグガツトスカヤに向ひ前進せり

靳正式內閣有望

極めて信ずべき筋より得たる報道に據れば新內閣は政界各方面の評判案外良好にして又南方の反對說も起らず段祺瑞氏の如き亦之に反し頗る後援を爲しつゝありされば[illegible]大なる變化を惹起せざる限り所謂代理總理は近き將來[illegible]を組織することゝなるべしと。又一說に據れば新[illegible]成功したれば之れを機として正式內閣の財政進捗の如[illegible]同閣の關係頗る順境に進み仲秋節後組織に着手すべく[illegible]は已に同意を表し段祺瑞氏亦之を援助するを約せりと（北京電報）

外交界の期待

外交界方面に於ては一般に新氏の正式內閣組織を希望し且其の成現すべきを豫期しつゝあり且つ新正式內閣は和議問題の成行きに因りて動搖するが如きあらば政界は益々混亂に陷るべしと推察しつゝあり（北京電報）

物價調節警告
上院六團體代表者首相訪問

貴族院の六團體代表者德川賴倫侯阪谷芳郎男江木千之氏等十一名は四日午後二時首相官邸に原首相を訪問し左の警告文を手交し決議の趣旨を說明したるに首相は是れに對し今後一層努力すべしと答へたるを以て是れを諒とし引取れり（東京特電）

從來政府の物價騰貴に對する施設未だ充分なる効果を奏せざるの憾あり依つて政府は徹底的對策を講じ一般國民生活の安定に資せられんことを望む

政府 物價騰貴對策

政府は最近物價騰貴對策として大體左の方針を採る事に決定せり（東京特電）

一、日銀金利引上げ（六日より實行）
二、在外正貨兌換準備廢止
三、金の輸入防止
四、植民地銀行券發行制限

日銀利上決行
十月六日より實施

日本銀行は六日より左の如く利上を實施する旨四日午後四時發表せり（東京電報）

一、商業手形割引步合　日步二錢（二厘上げ）
一、國債を抵當とする貸付利子及び國債を保證とする手形割引　日步二錢（二厘上げ）
一、國債以外のものを抵當とする貸付利子、國債以外のものを保證とする手形割引　日步二錢二厘（三厘上げ）
一、當座貸越、コルレスポンデンス利子　日步二錢三厘（二厘上げ）

王世子御出張

李王世子殿下御職務を帶ばれて千葉縣下演習地へ御出張ありたり（東京特電）

後藤男歸朝

後藤男は六日午前橫濱に入港の筈（東京特電）

京都大學病院等級廢止

京都大學病院は等級制を廢し總てを三等室に改造し來年度より實施の豫算を計上せり（東京特電）

西伯利に於ける工業原料（下）
總督府殖產局調查

▲曹達　曹達は蒙古各地に生產するも品質粗惡なるが故に精製するに非ざれば使用に適せず

▲銀鉛鑛　同鑛は烏拉爾、ネルチンスク、ヤクートスク及び烏蘇里方面に產出し一箇年の採掘額約百八十一萬七千封度にして之より鉛七萬八千封度銀九百三十封度內外を得

▲錫　西部西伯利のギルギース亞爾泰とルキスタン及東部西伯利の烏蘇里ネルチンスク方面に多く一箇年の採鑛約百二十三萬九千封度にして之れより錫十二萬五十封度を得

▲銅　銅の產地は烏拉爾、高加索、キルギース、エニセイ地方なるが內烏拉爾の產額は全產額の六割を占め居れり千九百十三年度の調查に依る全產額は二百五萬七千封度なり

▲鐵　鐵は主として烏拉爾の中南部の高加索亞爾泰、ミヌシンスク等に產し一箇年約一億五千萬封度に上れり

▲白金　白金は千八百二十一年烏拉爾地方に於て初めて發見せられ其の後烏拉爾の東西北の三脈に亘り採掘を見るに至り現今世界第一の稱あり一箇年の產額實に四百封度に達せり

▲石綿　石綿は西伯利各地に產あるも烏拉爾產を第一とす一箇年採掘高は三十餘萬封度なり

▲粘土　陶器の原料たる木品は各地に產出あるも後貝加爾一帶沿海州イルクートスク方面最も多し

▲硅石　硝子の原料たる硅石は各地方に產するも後貝加爾地方齊多地方、ウエルフ、ネルチンスク及イルクートスク地方に殊に多產地とす其採掘方法は從來小規模なるを以て產額尠少なるも前途有望なるを失はざるなり

▲燐寸材及紙材　燐寸の軸木及紙の原料として樅樹、ハコ柳、楊、赤楊等多く用ひらるゝ之等の諸材は奧地一帶の山林中に混じ居るも就中エニセイ河沿岸より西北部後貝加爾御領地齊多北方ヤクーツク及ハバロフスク下流右岸の森林中に多く哈爾賓附近にありては一面坡及海林等より出づ一箇年の材採額は約百四十萬圓に達すべし

代表辭任を迫る
桝本氏斷乎として拒絕

桝本氏に對し友愛、親友、鑛山の勞働各會の代表者九名は辭任を迫り遂に決鬪せんと迄に意氣込みしも桝本氏は斷乎として拒絕せり（東京特電）

日銀利上
引上は大勢

日本銀行にては別項東京電報の如く六日より最低金利二厘乃至三厘方の引上を實行する事となりたるが右は最近財界好況の爲め事業界商界株式界等に資金の需要夥しく金融漸次緊縮してコールの如き稀有の騰貴を示し居れり更に最近正金銀行の高利手形賣り出しあり市場遊金の引上相踵ぎ從つて各銀行は手許の逼迫を愬ふるより日本銀行に對する資金貸出しの要求頻々たるにつき日銀は過般來事實に於て貸出金利の引上を局部的に實行し居れるが漸次歲末の切迫並に物價騰貴の大勢は益々資金の需要を繁からしめんとするより遂に利上決行を發表したるならん尙市場金利は既に日銀利上に先走つて相當昂騰し居れると民間

物價と株式

財界實力の增大益々多く日銀金利が顯應せざる傾向もなきにあらずと雖も著しき影響はなかるべきが然も金融の大勢より見るも徐々引上げらるべき乎

日銀の利上は金融大勢上前項の如く止むを得ざる措置なるべきが恰も貴族院の對政府物價調節警告あり一般にも調節論喧しく日銀利上の要求ある際とて觀察によりては多少物價調節を加味する政府の內意を日銀に於て受け利上をなしたるにあらずやともとらる唯現今の如く物價騰し其の騰落の範圍大なる際には僅々二厘見當の引上が物價の騰頭を力強く抑ふとしは云ひ難し唯人氣的に多少の効果はありもんか殊に昨今熱狂せる株式市場の如き一種の鎭靜劑として勞働界不安の事情もあり休日明けには一抑しあるに非ずや唯近來の株式界騰は地方資力の潤澤より來れるものに付豐作を控へ居れる關係より見るに安値は買物蝟集すべく結局深押しはならん

鮮銀利上如何

日銀利上の結果朝鮮銀行の標準金利は日銀との間に振鞘となれり鮮銀が此際日銀に追隨して利上を決行するや否やは俄に斷じ難きも同行は七月二厘の引上を實行したる矢先とて即時日銀と同一步調に出づるや否やは疑はし唯鮮銀にても事業の勃興物價の騰貴に伴ない資金の需要著しく鮮銀券發行高の如き一億二千萬圓を超ね今後發行は更に急增の趨勢にあるに付內地金利の騰貴と鮮銀券發行準備の事情より觀察するも結局二厘程の利上は遠からず來るべきかと觀測さる

鮮銀と中村組
九百萬圓貸出完濟見込確立

朝鮮銀行にては中村精七郎氏に對し約九百萬圓の貸出しを行ひゐたるが大戰終熄による同氏の大打擊は遂にその大部分を回收不能に陷らしめたりとて一部に於て今夏喧しき問題となりたるが以來中村組にては內部事業の整理を斷行して船舶部と事業部を截然兩分經營を縮くる事となり更にその所有に係る株券不動產を最近恢復に乘じ續々處分を行ひて債務の決濟を行ひつゝあり現に福岡縣中島鑛業會社の株券の如き放資額三百五十萬圓のもの六百萬圓見當に處分したる由にて右は月賦にて買受人より收入せしものを鮮銀に返濟する豫定の如く斯して引續き推移せば明年夏頃までに債務の全部を完濟し盡くす見込み立ち居るものなり

株式內氣配

新甫發會當日より强味を藏する一面には又何となく上値圓への傾向を現はし來れる株式相場に對して一般の氣迷ひ漸く深甚となれる模樣あり市は相場が此際に於て保合を呈したる後更に出直りを爲すものとすれば案外殷賑以上の大相場を生み出すには至らざるか將た又大相場らしき大盤飛びを演ぜざる相場は安心して買餘地を殘せるものと見て可なるかとの考慮を抱かしむる半面には諸物價高に伴なひ勞働問題頻繁を極め罷業怠業益々擴大せんとする今日各事業會社は大なる外部批評の如く安定なるものに非ず加ふるに從來株價は高騰に高騰を續けたる揚句なれば何時暴落を演ずるやも計られずなど稱して强弱兩派共大思案の體なるが如きが是も角當然の物價調節警告文も愈々四日政府へ手交する事となりたる外日銀の金利引上げも六日より實施する事となりたれば實際的に如何の影響を齎らすかは疑問なれど、此下煮へ切らざる商狀を呈せる折柄少く共人氣の惡化は免れざるべく觀測さる尙ほ當地株界の日曜內氣配は當蒙毛織の買過ぎ暗めとして七十圓處より五十五六圓に反落したる由報に高值摑みの恐慌を來したる外槪して前日と變らざる模樣なり

仁川正米市況

仁川正米市場は今朝日曜の事とて人氣區々を唱へ居るも內地期米の引締りも白米註文の那々勞賣強含み光景を示し居るが新米期を目前に控へし爲め商內は買ひ警戒の振合にて結局強含みの保合ひに過ぎざるが如し

仁川取引所總會

仁川米豆取引所に於ては來る十九日午後一時より仁川商業會議所樓上に定時並に臨時株主總會を開催し左の事項を附議すべしと

定時總會議案
大正八年度前半期營業報告の件
同期末財產目錄貸借對照表及損益計算書承認の件
同期利益金處分案決議に關する件

臨時總會議案
定款第二十九條及第百十八條改正の件
監查役任期滿了につき改選の件

尙ほ同期の取引所決算は略ぼ決定の如く配當は年三割に內定當局の許可を申請せりと

◎朝鮮事情講演會　東亞經濟會にては創立一週年記念事業として水野政務總監澁澤男美濃部鮮銀總裁其他官民有力者の後援を以て來月初旬東京大阪福岡及其他の都會にて朝鮮事情講演會を開催し尙ほ朝鮮の情況を內地人に汎く知らしめんが爲各種の寫眞地圖統計等をも陳列し大小事業の實地を紹介すべく準備中なり

◎日華木材株式會社　山本村太郞外九氏よりの出願に係る日華木材株式會社設立の件は十月二日附許可の指令ありたり同社は本店を京城府に置き資本金百萬圓を以て森林の伐採木材の賣買及委託販賣木材業經營者に對する資金の供與等を營むものなりと

人事消息

▲和田駿氏（鐵道部管理課長）五日朝釜山上陸十時急行にて北行（釜山特電）
▲安藤京管局運輸課長　同上
▲中村辰五郞氏（實業家）五日朝內地より來城天眞樓へ
▲辻武美氏（三井支店長）五日午後七時五十分着列車にて來城

其の日其の日

◇米國は西伯利鐵道守備に關し、日米兩國の主義方針が根本的に相違せるが故に、米國は鐵道守備の撤兵と共に、其管理權をも拋棄し、同時に協同動作に離れんと云ふ、米國が見て以て其の相違となす所のものゝ主義方針には何の相違なきも口先と實際の相違は、正直と不正直の相違のみ、米國の撤兵は御勝手也、共同動作に於ける撤兵ならば、撤兵亦可ならん、日本は蓋し義務と責任を盡さば可也、一律撤兵などは餘計なお世話也。

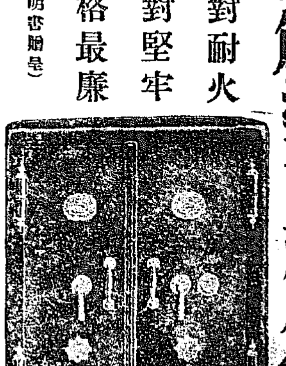
◇學者と云ふ者は、今迄世間より崇拜され居たるが、世間が薄挺になりたる故か、或又學者の不眞面目なる行動が暴露されたるが爲か、近來學者の評判は如何、曰く勞働者の味方として、評論界に有名なる某博士は、或は資本家の保護を受け居れりと云ひ、デモクラシーにて有名なる某博士は、或は貴族より生活費の補助を受居れりと云ふ、果して然らば結局學者と云ふ者は、言行不一致なる人間也と云ふ結論を生ずる事となるべく、世間の惡評も亦强ち不當とは言はれざるべし。

◇戰後に於ける勞働問題は、各國に於て熱心研究せられつゝありしが穩健にして眞面目なる勞働者及び政治家間に於ては勞働本位主義が、政治上に於て勝利を得ば、國家は衰亡の外なしと云ふに一致せしが如し。勞働者の地位を進め、境遇を改善せんとする運動は可なるも、然れども其の運動は動もすれば、勞働者專制に走る、宜しく節制すべし、之に抗せんとする、洵に堂々たる大罷業の如きは文化に對する暴力の脅迫也、ロイド、ジョージ君が有らゆる力と手段を盡しる處を知らざるべからず。英國然なりと云ふべき也。

◇今日は違警罪也。吾人は佛前中段も違警を好む、時に亞者となり、時に玩具となる、其のたわいなき處面白し。一笑之法。

本號四頁（朝刊發行せず）

谷田式
鐵筋混凝土應用金庫
絕對耐火
絕對堅牢
價格最廉
（說明書贈呈）



朝鮮一手販賣
京城本町三丁目　松若商會　電話一四九三

……苦心改良の結果……
蒲團綿
富士（異なし）
鷹（異なし）
日出、松、竹、
梅、天、地、人
……品質優良價格低廉……
京城南米倉町二丁目
朝鮮製綿株式會社

◎女學校へ通はなくとも卒業できます 一ケ年で卒業
會長下田歌子先生が苦心の結果考案せられた通信教授法で完全に女學校卒業と同等の學力が得られます　婦人文藝雜誌女子之友進呈
實修女學講義錄
賜　竹田宮妃殿下　北白川宮妃殿下　東伏見宮妃殿下　台覽之榮
第十六回新學期開講　此機會を逸せず申込あれ　◎講義錄見本規則書進呈（無代）
此際入會者に入會金全免其他種々の大特典あり
會長　從三位　下田歌子先生
東京神田駿河臺　大日本實修女學會　電話神田二〇二〇　振替東京一〇四五六

安東銀行新株募集

當銀行は大正八年七月二十九日株主總會ノ決議ニ基キ株式會社長春銀行ト合併シ資本金五拾萬圓ヲ參百萬圓トナスニ付其增加資本金ニ依ル新株五萬株ノ內四千株ヲ左記要項ニ依リ公募致候間左記取扱所ヘ御申込被下度候也
追テ詳細ノ事項及申込證ハ各取扱店ニ御照會被下度候

募集要項
一、公募額　金貳拾萬圓
一、公募株數　四千株
一、申込單位株數　五株
一、申込價格　壹株ニ付金六圓以上（但壹株ニ付金五圓ヲ額面トシ超過額ハ拾錢位未滿ノ端數ヲ附セサルコト）
一、申込證據金　壹株ニ付金五圓
一、申込期間　拾月六日ヨリ同月拾日迄（但郵便ニ依ルモノハ營業時間內ニ受付ケタルモノヲ以テ締切ル）
一、募入方法　申込價格ノ最高ノモノヨリ順次募入シ同價格ノモノハ按分比例ニ依ル但シ當選株數ニ滿タサルモノハ當行ニ於テ適宜之ヲ定ム
一、第一回拂込金額　壹株ニ付金拾貳圓五拾錢
一、第一回拂込金及超過金拂込期日　拾月廿七日ヨリ同月三十一日迄（但申込證據金ハ第一回拂込金ニ充當ス）

申込及拂込取扱銀行
安東縣市街 安東銀行／同 安東銀行出張所／奉天 安東銀行支店／同城內 安東銀行支店／撫順 安東銀行出張所／本溪湖 安東銀行支店／長春 長春銀行／公主嶺 長春銀行支店／范家屯 長春銀行支店／哈爾賓 長春銀行出張所
開原 朝鮮銀行支店／大連 朝鮮銀行支店／大連 龍口銀行／旅順 商工銀行／營口 正隆銀行／京城 十八銀行支店／京城 朝鮮商業銀行／仁川 朝鮮銀行支店／釜山 朝鮮銀行支店／大阪 朝鮮銀行支店／神戶 朝鮮銀行出張所／東京 朝鮮銀行支店／福岡 愛知銀行／門司 第二十三銀行

大正八年拾月
滿洲安東縣五番通
株式會社 安東銀行

購買入札
切芝一五二六枚外一口
右購買入札ニ付詳細ハ十月七日以降ノ朝鮮總督府官報ニアリ
大正八年拾月六日　京畿道

公告
一、道路用第壹回瀏砂利採取工事
右來ル十月九日午前十一時入札希望者ハ當府門前ノ揭示ヲ見ヨ
京城府

大增補いろは引　古錢價格表　定價三十戔
九版改定　古錢價附　全　定價二十戔
古金銀并ニ錢圖七百餘挿入
各送料二錢　要振替大阪二六六〇　大阪松屋町糸屋町角　家村文翫堂

▲債券▼
關東都督府認可　公債債券月賦販賣
大連市西通二丁目二十二番地　大連債券株式會社　電話長一五二四　振替大連一二〇〇
◎勸業債券高價買入　◎營業案內無代進呈

▲債券▼

倉持特製實用靴
新品ボックス製編上靴皮短靴　一足金五圓五十錢

中古靴　一足金三圓
東京本郷春木町　倉持隆藏靴店　振替東京二〇五三九

御禮
老母危篤ノ際ハ多忙中態々御見舞被下且死亡ノ節ハ御丁重ナル御弔詞ヲ賜ハリ難有奉謝候略儀乍ラ紙上ヲ以テ御禮申上候
大正八年十月五日
京城若草町　後藤虎雄

荊妻ウメ儀永々病氣之處藥石無効今朝八時死去仕候ニ付此段謹告仕候也
追テ葬儀之儀ハ七日午後二時自宅出棺永樂町西本願寺ニ於テ營ミ申候
十月五日
白石巖
親族總代　白石定太郞
友人總代　椎本宇之助　高島周祐　戶田正夫　伊藤友松

國境橫斷旅行（二七）

通城から惠山鎭へ

馬の脚が慄んで了ふ
茂山理九嶺の嶮峻
天佛嶺から水力電氣

理九嶺の嶮は綽名を鵯越と呼ばれ茂山分隊長が馬諸共に墜落したる所

特派員　伊藤韓堂

『雨さへ降らなければ、さう大した道ではありませんが……』と監督君が慰め顔に云ふ。實際だ、高さから見ても、嶮しさの程度から見ても、大したことはないが、只雨が降るのと

身を蔽ふ草の

下の歩行が聊か滋味惡いだけである。夫れでも下りは骨が折れず其處此處に生えた松蕈を採りながら下り着くと案ぜられた溪流も左したることなく無事に渉る事が出來た。雨も稍霽れ氣味で一層勢が付く。足に勇を鼓して理九嶺に上る。山嶺の平地に辿り着いた。雨は全く霽れて西の空の雲の切間から日光が僅か許り光を投げて居る。平地には

桔梗、女郎花

ふじばかま、撫子、撫子錦なぞが雨に濡れた高雅な姿を競うて居る。勞苦を果した喜びに花も一入美しう見ゆる。峰を一つ廻ると山合から豆滿江が遙かに現はれて來た而もエー字形をして一箇所に三ツの流れを見せて居る。其處は「天佛嶺」といふ所であつて巖に佛像が刻んであるさうな。幅百二三十間延さ一里半許りの小丘を懷く樣にして取卷いた豆滿江の高い流れから低い流れにトンネルを掘つて切つて落し、其の落差を利用した瀑布によつて

水力電氣を起

し製鐵事業を試みんとする計畫が三菱にあつて、先年から隧道工事と江水使用に就いて出願中であるが營林廠の流筏に差支を生ぜしめざるや否や調査必要上今に審議中であるさうな。本年中には何とか目鼻が著くであらうとのことだ。三菱は此の水力電氣が許可になれば茂山郡所在の所有鐵鑛數十鑛區を採掘し、電氣の餘力を茂山、會寧に供給する計畫である。此の天佛嶺を下瞰しながら徐々山を下りると綽名を

茂山の鵯越と

云はれて居る理九嶺の急坂であるが、全く鵯越以上で馬が僵がつて下りやうとせぬ。手綱を堅く握つて體を反らせ足に力を入れて下りて行つても動もすると人馬諸共數百尺の谷底へ墜ちさうだ。此の春茂山分隊長西尾大尉が管内巡視の時、此の坂で人と馬がズル／＼十二三尺も滑つたので一同手に汗を握つたが幸に事無きを得たさうだ。十月の末から氷雪で此の山越ゑは

一切交通杜絶

であるが溪谷は只さへ辿り難いのに凍つて仕舞つたら迚も登られやう筈がない。午後八時梨坪憲兵駐在所に到着して、熱い／＼湯に這入つて疲勞の汗を洗ひ落した

秋雨ひや〳〵か

支那の排日思想と臺灣の同化と

排日で困るのは支那商人
臺灣の景氣は素晴らしい

三井物產京城支店次席　天野雄之輔氏談

今回の旅行は七月初旬に出發して約三箇月間滿洲山東南支を視察し臺灣を經て歸城したので日數の割合に新聞が汎く思ふやうな視察も出來なかつたが到る處に從來と異なつた思潮と一種の刺戟とを感じた、戰後の氣分とでも言ふのか世界改造の影響とでも云ふのか何となく變調的な音律が見出だされた、支那の

排日思想

の瀰漫に最も困つた者だが困るのは渠等自身で我對支貿易業者が受ける打擊は一層甚だしいから我貿易業者が持久的に隱忍して居たならば政府の緩和策と相俟つて遠からず舊狀に復するの時が來やうと思ふ、此間に乘じて能く活躍して居るのは英米の商人で却々侮る可らざる勢力を有つて居る殊に支那人は

米國人に

は深く信頼依倚する傾向を傳習的に存して居るから、我商工業者は宜く警戒して支那市場の爭霸戰に對する準備を整へ置くの必要がある。排日の空氣は天津方面が殊に濃厚であるが長江揚子江方面一帶に亘つて現在ではまだ稀薄だと云ふことを得ない、けれど一面日本の勢力の發展も素晴らしいもので支那內地深く大和氣分の漂ふのも見逃す可らざる現象だ、近頃では思ひがけない土地に

和服姿の

日本人が屢々として活動して居るのを見かける、以前は奧地へ行くと日本人と云へば異裝の賣藥行商人か例の醜業婦かが定つて先驅を爲したものであつたが最近では極めて眞面目な人達が着々地盤を開拓し行くのは嬉しい。臺灣の景氣は豫想以上であつた、其發展振に刮目するものがあると同時に流石に

天惠ある

土地は別だと思つた、何せよ年に二回も穫れる米と臺灣特產の砂糖とが空前の高值にあるのだから景氣の好いのが當然で全島片端から成金と云つて可い位だ、懷の暖い土著人が自動車を飛ばして盛んに黃金風を吹かせて居る盛觀は領有も古いかはり朝鮮より大分內地化して居る點が多い國語なども七八は

鮮人以上

熟達して總體に勤勉に能く帝國の國體に同化せんとして居る、渠等は日本臣籍にあるを誇として居る位で全島三百五十萬の民が只僅の生蕃を除く外は能く皇化に浴して居る之等は鮮人の大いに學ぶべき處で臺灣土著人は商工業に於ても今や豐富な資力を擁して內地移住者を凌駕壓倒せんとして居る

釜山に眞正虎疫

排泄物を海中に投棄
一般に海水使用禁止

二日釜山に於いて虎列拉疑似患者として神仙臺檢疫所に隔離せられたる鮑貝採取漁業天神丸乘組漁夫愛媛縣西宇和郡三崎町阿部稻松（二〇）は其の後吐瀉烈しく症狀益々虎疫に酷似し來れるが鏡檢の結果愈々眞正虎列拉と決定したり右天神丸は仁川木浦方面より廻航し來りしものなるが釜山にて患者の排泄物を海中に投棄したる由にて釜山署に於ては同漁船乘組の他の船員及び同船に繋留したる南濱三丁目附近住民の健康診斷を行ひ專ら注意中にて同時に一般の海水使用を禁止したり（釜山特電）

隈侯引退は虛報？

大隈侯の政界隱退は虛報なりと侯自ら打ち消せり（東京特電）

東京大阪間郵飛中止

帝國飛行協會主催東京大阪間二百八十哩郵便飛行は四日は飛行を中止となれり（東京電報）

奧村女史　京都に活動

幼稚園寄附募集の爲め

京城に鮮人幼稚園を設立せんとして活動中なる奧村俊子女史は過般來京都に來り篤志家を訪問して熱心に其趣旨を說明し賛助を請ひつゝあるが既に寄附金の外句佛、栖鳳、春擧、飯山、環山其他各大中將、小笠原侯爵等諸大官の揮毫寄附者多く女史は之を相當の寄附者に分與すべき豫定にて愛に第一回愛著市を催したるが十月中に京都に於て婦人法話會を會場として展覽會を開催の筈（京都通信）

赴任の巡查へ

阪谷男の餞演說と岡總監の訓示

日本融和會主催の赴任巡查第一送別會

數日前麴町區大手町なる大日本私立衞生會館で日本融和會主催になる朝鮮赴任巡查第一回送別會が開催せられた、主なる參會者は阪谷男、岡警視總監、永田東洋協會主事、宮館總督府事務官、平岩昌保氏等で定刻に至るや三百餘名の朝鮮新巡查は抱負に充ちた面持にて著席し先づ平岩會長は起つて開會の辭に代へて一場の挨拶がある曰く『今回此催しを企てた所以のものは諸君の赴任に際し聊か送別の意を表し併せて日鮮人融和の實を直接に人民に接觸される諸君に依つて擧げられん事を希望するのである』と述ぶれば次いで阪谷男は立つて一場の演說があつた即ち

『今日の此の催しに對して吾人は雙手を擧げて賛意を表する次第である、遠く郷關を離れて赴任せられんとする諸君に對して送別の意を表する事は吾人の當然の義務である事を吾人は自覺して居る

抑も日韓合邦なるものは日本皇帝陛下及韓國皇帝陛下の共に世界の形勢に鑑みさせ給ふ處があつて茲に一大帝國を作り而して世界の局面に立たんとの思召しに因つて擧げられたるものである即ち朝鮮は强ひて日本より征服した形で合邦したのではない、然るに合邦の實擧げられてより以來既に十年の歲月を經たる今日、日一日と日鮮人の理解が深く成り行かんとは吾人共に深く信ぜし處なるに不幸にして去る三月以來忌ましき彼の騷擾の勃發するを見たる事は甚だ遺憾の次第である幸に長谷川前總督は能く陛下の大御心に添ひ奉り朝鮮の開發に努められた、其の實績を見よ、禿たる山は青々と茂り未開の土地も開墾せられ當は日一日と進步しつゝあるではないか、即ち物質上に於ける進步發展は甚だ見るべきものがあるに反し精神上に於ける向上は甚だ遲々たるものと思ふ

是等は決して前兩總督の須臾も心を安められたる處ではなかつたが即ち日鮮古來の歷史關係等に依つて一部鮮人の腦裡には日本に對する誤解不平の影が潜んでゐたらしい、即ち遂に其の誤解を解くに至らずして事茲に及ぶの不幸を見るに至つた若し今一部鮮人の口にする如く日本にして朝鮮人を壓迫せんとするの意志なりとせば吾亦何をか言はんそは大なる日本のために如何に不幸なることであらう

而しながら上陛下に於かせられてより下、七千萬同胞は悉く朝鮮の開發と其文化の進步の一日も早からん事を冀ひつゝある次第なるを以て今日の有樣を見るに忍びざるものがある次第である、茲に於て畏くも陛下には去る八月の二十日大詔を發あらせられ朝鮮の施政方針を宣示し給ふた此際彼の地に赴任し親しく民間鮮人に當られる、諸君は大いなる決心の下に陛下の大御心に添ひ奉らん事を吾人は切に希望して已まぬ次第である』

と述べ終れば更に岡總監は立つて曾て同氏の在鮮時代の經驗談を交へて訓示を與へ宮館事務官は一同を代表して謝辭を述べ場內の空氣は列席者の喜びと決心の色に一入躍くが如く見えたり是れより二三の人々の意見の披瀝等ありてサンドウヰッチの折詰を開き盛況裡に散會したのは降る雨の日のとつぷり暮れ果てた後の六時半であつた（東京支局）

檢疫證明書

乘客檢疫の場合に提出する檢疫及び豫防注射證明書は一般醫師の證明有る者は有效なりしが以後は總て警察署の證明ある者の外無効となりたるを以て爾後旅行者の證明書は警察署より受取る可しと

讀書期に入る

中心は社會勞働問題
數では婦人子供もの

雜誌では解放改造中央公論　鮮人側には修養ものも出る

燈火相親しむ讀書の秋になつたので讀書界の樣子を聞くと大阪屋書店では語る『秋に入つて滅切りよく出ます數から云へば婦人もの子供向きが一番で婦人世界などは羽が生えて飛ぶ程です

雜誌では

社會問題

勞働問題等が盛に出る解放改造中央公論などが盛んに出ますキネマものは一時盛んに出ましたが此頃は餘り出ません矢張講談ものなどは平均に出てゐます運動界のものも相當に出るようになりました單行本では京都大學の河上博士其他の社會問題に關するものが非常に出ます外國もの、色々な原書も相當に出るし新潮社あたりの小說は外國作家のも

新進作家

のも隨分出るやうです碁や將棋に關したものも亦々出るやうです。鮮人向きとしては同樣社會問題や勞働もので世界思潮ですから內鮮同樣な傾向でせう珍らしいものは偉人の傳記や修養談が割合に出る事で輕跳な不穩な傾向の一面には斯うした着實な點もあるんでせう』

電車事故

四日午後十時十分頃義州通西大門行電車十九號が西大門町一丁目唐珠洞入口附近を進行中鮮婦人（五七）が電車の前を橫切らんとしたる際電車に觸れ人事不省に陷りたる騷ぎに直ちに京城病院にてカンフル注射を行ひたるが數時間にして漸く蘇生したるより住所氏名を尋ぬると重態の爲め答ふる事を得ざるより五日更に鐵道病院に移し入院治療中なるが生命危篤なりと

此冬は……と

頭痛鉢卷

物價騰貴で　炭も焚けぬ

物價昂騰の爲め何處も豫算超過で頭を惱ましてゐる地方の郵便局なぞでは木炭が足りないので此冬は吏員が木炭持寄りだなぞと心配してゐる所もある他の官廳は事業を適當に繰延をしてゐるので凌げるが郵便局や府廳の樣な所はどれも繰延が出來ないので

大弱り

である府廳の如きは一時總ての方面で仕事が出來なくなつたので追加豫算を編成して間に合せたもの、矢張各係りとも仕事を爲るよりも費用の無いがちで今日では各課各係で工面で惱んでゐる、服部會計課長は語る『物價の騰騰は甚だしく今の處下落の見込がないので總ての豫算は

非常な超過

になりさうである繰延の出來るものは繰延をして緊急なもの、み實行してゐるがそれすら實施が出來難い狀況にある現在では全く金の工面に心配ばかりしてゐる、更に高等女學校小學校增築の問題も事實が迫つてる其上に衞生の諸施設も物價調節運動場其他の問題もあり吏員の增給もあるので大正九年度

豫算編成

は一層骨が折れるであらう斯うした狀況では增稅は止むを得ない結果であるから來年度は增稅する事になるであらう新稅を興すか舊稅を增すかは未だ研究中で現在では說明は出來ない然し運動場の工事は略ほ豫定通りに進捗して既に入札を終つたから不日起工する筈である。

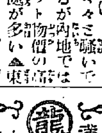
電車掏兒

大邱府藥令町二十三番地雜貨商金商順（三〇）は九月十九日南大門驛前より東大門行電車に乘込みたる際同乘中の櫻井町二丁目百十二番地方聖欽がポケットに百餘圓入れ居るに目を付け混雜に紛れ之れを掏り取らんと手を突き込んだるを隣席の朴俊相が發見し取押へんとしたるに欽は朴を突き飛ばし檢電車を飛び降り南大門市場內に逃げ込みたる爲め方及び朴は金の後追跡け犯人が小路に行つまつたる處を取押へ本町署に突き出取調の末三日檢事局送り

運動界

シンシナチ選手爭霸戰

シンシナチ來電に曰く同地野球選手爭霸戰第一回試合に於いてシカゴ白靴下軍を九對一にて破りたり（東京電報）



京城では物價騰貴々々と騷いでゐるが內地でも矢張モツト物價の高い處が多い▲東京では此頃白米が圓に一升五合酒は一升二圓五十錢醬油が小樽八圓といふ相場▲此樣でもなからうが國勢調查以來官邸で內職品展覽會と其實演會が開かれ巡查や消防署員の家族に參觀させて居る▲無論種々な內職品を見せて實演者が說明し內職を奬勵をするので時節柄中々繁昌して居るさうだ▲今度大連に『全世界只取株式會社』といふ奇拔な會社が發起された其趣意書の一節に曰く▲『經濟的發展を圖るには只取は最も便法なり云々』とあるから只取主義を目的とするのは言ふ迄もない▲而て會社の資本金は驚く勿れタッタ五百圓、二十圓券二十五株の中唯だ二株だけを公募に附した▲しかもプレミアムが五百圓以上とは隨分人を喰つたものである何れ株熱への諷刺的意味か氣紛れの惡戲からだらうが兎に角奇拔過ぎる程奇拔だ

初秋郊外

往十里にて　さむ生

秋とは言ひ冷やかな朝の空氣がひし／＼と迫つて來る。電車を降りて進む畑中にさればば朝露がしつとりと草をぬらして居る曇つた空はしきりと動いて小高い丘の道を下る時分にはたまり水の面にいくつかの波紋を畫て居たあたりには名も無い草が微かな風にゆられて居る、秋は靜かに淋しい。

最新刊

書名	著者	定價	送料
朝鮮總督府編纂 ▲救急法		定價三十五錢	送料四錢
附朝鮮學校法規			
土地肥料百話	富田文雄	一、五〇	〇八
兒童學習疲勞論		三、五〇	一八
滅法ノ眞髓	北野次郎	四、五〇	一八
パンの智識と製法	土岐	一、三〇	〇八
神道各派の表裏	藤田香	一、五〇	〇八
田山花袋著 ▲鈴子の戀		定價一圓五十五錢	送料六錢
朝鮮の傳說	三輪環	九〇	〇六
ペン尖	平沼淑郎	一、八〇	〇八
我國の米問題	大脇正淳	一、〇〇	〇八
佛陀の福音	八幡關太郎	一、四〇	〇八
エルレーヌ詩集	川路柳虹	八五	〇六
戶倉嘉市著 損する法律と德する法律		定價一圓六十錢	送料六錢
戀	里見弴	一、八〇	〇八
新利殖の研究	樋口麗陽	一、二〇	〇八
婦人一生心得	吉岡彌生	一、六〇	〇八
里程入 理想的 朝鮮大地圖		特價貳圓五十錢	郵費四錢
斷橋	岩野泡鳴	一、〇〇	〇六

送料實費申受候

京城本町一丁目　大阪屋號

如何な重症の
かつけ
患者も
精糠
せいこうを のめばキツトきく

定價金六十錢 廿五錢
全國各藥店にあり
同名類似のにせ物有御注意

本舖 大阪市東區瓦町三丁目 佐藤ライト商會

公債株式現物賣買
證券擔保金融信託
工業藥品理化學器械
滿洲製紙會社特約店

大連株式同業組合員
滿洲證券現物市場仲買

龍 開澄商會

大連市若狹町一二三
電話長一七九八番
振替大連二一〇二番

店員募集

一、左の各項に準ずる店員を採用す
一、志望者は將來に有し商人を以て己を任ずる者
一、年齡十八才以下小學卒業程度

龍山鐵道構內
食料品商　中崎宇宙屋　電話五二番

解雇廣告

富田堯夫

右之者不都合之行爲有之當店を解雇仕候間自今當店と何等關係無之此段廣告候

大正八年十月四日
龍山漢江通八　電話四九番
金物商　島田忠作商店

株式第二回拂込公告

一、拂込金額　壹株ニ付金參圓也
一、拂込期間　大正八年自十月二十日至十一月四日
一、拂込場所　朝鮮銀行（本、支店）
株式會社第一銀行（東京、大阪、下關各支店）
株式會社朝鮮銀行（神戶出張所）（橫濱、名古屋、京都各支店）

右拂込相成度公告候也

大正八年十月六日
株式會社朝鮮殖產銀行

運轉手養成

極東自動車學校

現代に於て最も壯快に最も收入多き自動車運轉手。三ヶ月にて本校が責任を以て運轉手免許證を取らしむ
免許證受領後就職紹介す。主任教授米國工學士
十一月五日新學期。規則送呈す。東京芝區琴平町

毛布　在荷豐富

毛織　一組　十五圓以上
ラクダ織　一組　四十五圓以上
特價提供　一組　二十一圓

京城本町　塚谷洋品店
京城出張店　電一三六番

東京神田小川町　日本建築用製紙株式會社
日之出印便利冠
▼見本付カタログ進呈▲

髮結賃値上廣告

其筋の御認可を受け十月一日より各種髮結賃五錢宛値上仕候

京城髮結組合

國家的經濟靴

中央新聞良品　安價一等當選

ゴム底靴元祖
田中東京製靴所

赤樫
白齒

福岡縣久留米市通町七
大城商會

電氣　電話　電鈴　鑛業用

諸機械、器具、附屬品一式
並に諸材料工事設計工事請負
鑛山採掘設計工事請負
炭坑用安全灯
鑛山瓦斯灯
各種大販賣

平壤府環氣通り
興野商會　電話七一八

第五版

奉天より（一）

老禿生

去月十五日午後五時過頃奉天、城裡大成旅館に於て爆彈事件の發生したる事は其の當時報道した通りであるが爾來支那側では該旅館の主人を初め目欲しいものは殆ど拘引して嚴重に取調べを進め居る模樣である、最近傳ふる所によると爆發の際死亡した田誠遜なるもの、生國は勿論朝鮮であるが夙に通化に入り今では既に支那に歸化して居たもので近には約三週間の長時日間天滿旅館に止宿して居たから旅館主さして彼れの行動や何かを知らぬ筈はないのに館主が知らぬ存ぜぬとは甚だ以て怪しき限りの沙汰だと云ふので張作霖將軍は御機嫌極めて斜めから内に該旅館主を極刑に處すると云ふて居る相である、

◇此の爆發事件は張作霖將軍に多大の衝動を與へたのは爭はれない事實である、彼の大正五年の頃さかに將軍が外出した歸路を擁して少西關現今の滿洲商業銀行支店の前邊りで爆彈を見舞はれた事がある相だ、其の時は幸ひに張將軍が街路では馬車を乘換へて居た爲めに命には別條なかつたが其れ以來將軍の警戒と云ふものは實に物々しいものであると同時に滅多に外出もせねば他行もせぬ、時に時局に鑑みて北京若くは天津方面へ行く位の事で常は城内から足一歩も外へは出さぬ、否、督軍公署……今では所謂邸宅……から出ないで行往坐臥其の身邊の注意と警戒とは實に非常なものだ其れにも拘らず例の爆彈が將軍の新邸附近で演じられ且つ、南北和議問題が張將軍の態度如何によりて決せられ樣かと多大の望みが懸つて居た際加ふるに吉奉開戰の當本人たる高士儐中將は遙に上海に逃れて南方派と大に交遊して其の隙を覗ふて居る金鼎臣等は大連から將軍の身邊をつけねらつてると云ふ矢先だから堪らない其の警戒は、注意サツたら殆んど想像も及ばない位に嚴重を極め城内は恰も戒嚴令を布かれたかの觀があり將軍の邸所などは毎夜其の處を異にしたとさへ傳へられてる、是れを以て見ても將軍が如何に此の事件を重大視してるかゞ判るであらう。

營口通信

◇營口時務研究機關＝當地寺尾坂井、安彥等數氏の發起にて上記の一機關起らんとしつゝあり營口の雪辱的發展の氣運に向へる營口として頗る時宜を得たる擧措と言ふべし

◇證券倉立＝營口證券信託株式會社創立に關しては既報の如くなるが當地の發起人落合、鈴木他三氏は大連側の發起人木岡總足立粹波の兩氏と此程武藏野に會し愈々資本金五十萬圓四分の一拂込を以て創立するに決し十月十日拂込と決定せるが株は殆ど發起人賛成人に於て全部引受け公募はなさずと

◇亞細亞石油店舗＝亞細亞石油會社にては今回綏定門源來祥行の家屋を借受け開業せり

◇撿便＝虎疫終熄を遂げしも警察署にては底徹的に其の跡を絕つ目的を以て去月二十六日より旅館料理屋、飲食店其他食料雜貨店等の撿便を行ひ既に百名を限りしが何れも何等疑はしき菌を發見せざりしと

阿片物語

長春名物（二）　長春支局　一記者

邦人中には元官職に在つた者で商人となり相當の營業を續けて居た者が自己の官歷を利用して刑事運の目を胡魔化し阿片を充滿した手提鞄を持つて南下せうとしたのを發見されたのもあり或は料理屋の主人夫婦が藝酌婦を抱へに行く樣な風で多數の阿片を底の方へ隱匿した信玄袋其他を列車に持ち込んだのを撿擧されたのもある最近の如きは某

理髮店に勤めて

居た職人二名が支那人の爲め僅々四五十圓の金に惑はされ主人には奧地へ行くとて暇を取り阿片を携帶して南下する途中豫て注意して居た刑事が公主嶺附近で取調べ發見した際其中の一人は疾走中の列車の便所の窓から地上へ飛降り一時人事不省に陷つたものさへある亦目下取調中なる八人組の阿片犯もあり之れなどは各方面に關係あり相當大規模のものであるとの事である此の事であるが其他列擧すれば實に夥しいものである支那人と連絡のある事は勿論である、それで其の密送料は幾ら位になるかと云へば其の時と都合によつて一定せないが以前と異なり近頃は邦人の阿片犯は罰金で濟まず體刑或は退去を科せられるのである其の

報酬も隨分高く

なつて一包（四百匁乃至六百匁）約百圓位になるさうである此内百より四五百匁內外のものは中間に日本人が取次ぐのであるが殆んど支那人の手先となつて犯す者が多く亦依頼者の支那人にしても同じ支那人を手先に使ふよりは少々高くとも都合に成功し易い邦人殊に婦人（密婦人も多く利用されるが）の方を非常に喜ぶので賴まれた邦人にしても一時の慾の爲めに恐々ながらやつた仕事が案外に甘く捗つて多額の金を僅に取ひ込むと今度は其の味が忘れられず只一度限りと思ふた事がツイ二度となり三度となり遂には其の筋の御厄介にならねばならぬ事となるが之れは未だ運の好い方で餘り經驗の無いものは殆んど

最初の皮切りに

發見されるのが多いさうである、そこで依頼した支那人の方は何うするかと云へば別に他の顏の知れない支那人を使ふて之れに割符を渡して密に邦人と同じ列車に乘込ましめ自分は其儘後に殘るか或は一時姿を隱して若し首尾好く目的地に到着すれば其支那人に割符を以て現品を受取らして置き若し失敗に終ると邦人一人のみが犧牲になると云ふ巧妙な手段を取て居るのである

鎮南浦署長狙擊さる

兇漢は部下の醉漢巡查　署長は應急手當を施し　現場より約一町の溝中で　兇漢は自殺す

過日鎮南浦警察署長を命ぜられたる海州警察署長佐土原岩熊氏は三日午前五時卅分頃部下たる鈴木巡查の爲官舍入口にて獵銃にて腰部を狙擊されたり直ちに家族及び附近の者駈付け同氏は慈惠病院に入院應急治療を受け居れり一方犯人たる鈴木巡查は兇行現場より約一町を隔てたる溝中にて兇行用の獵銃を以て自殺を遂げたり因に鈴木巡查は兼て酒癖惡しき者なりと（鎮南浦）

北境旅團歸滿

福原將軍下の第十九旅團

滿洲駐屯第十六師團は渡滿の當時より北滿防備其他の爲め第十九旅團は福原將軍統率の下に北境にありしが愈々今回第十三師團內より一個旅團の增派を見るに至りたれば該旅團の到着を俟ち交替し本駐屯地に引揚ぐる事となれり、奉天等も近來守備隊の駐屯にて時に不安を感ずる場合ありしも向後は此の方面は大いに心强き所あるべし（奉天）

內地の木材界

橋本參事の談

採木公司參事總務部長橋本秀久氏は內地軍省中の處先般歸安したるが內地木材界近況に就て語つて曰く木材は各產地共勞働者不足、勞働賃錢の昂騰の爲め產出捗々しからざるに引替木材の需要は頗る旺盛にして各地共品拂底を告げ約三割方の昂騰を見たり木曾御料拂下げ價格の如きは檜材の二間木物にして上等材三十五圓と稱せられ迄騰にして値且つ二十三圓見當なり之に拂下を受けたる商人に依りて市場に出づる場合は五割乃至十割增を以て取引せらるゝを以て市價の高き推して知るべし青森の檜と木曾檜の代用材として使用せらるゝものなるが直徑尺位の二間物にして最近の入札にて十六圓の取引ありたりと云ふ尚ほ深川の木材界に於ては夥柄物等甚だ品拂底にて價格は非常の騰貴を示し居れり昨年深川に北海道材の移入せられたるものは約五十萬石なりしが本年の入荷は四十萬石に滿つるや否やは疑はしき是れ畢竟するに木材業者が船腹の前途を樂觀し輸送を急がざりしが其の主要の原因なるに我斑は之に反し船腹は却つて先高を示し反對の趨勢を示したる上り木材業は大いに狼狽色あり船腹の如何に拘らず輸送を急ぎつゝあるも去る九月中深川に入りし木材は二十萬石以內にして平年の三十萬石に比し約十萬石の減少なり之に依つて見るも內地材が船腹の如何によらず滿鮮方面に出現する事は甚だ覺束なかるべし要するに本年の秋冬の候には內地は一般に木材の飢饉たるを免れざるべし（安東縣）

官銀停兌延期乎

東三省官銀號に幣制整理に藉口して大洋紙幣を發行し兌換準備こしながら日本側に對しては兌換延期契約を締結して銀行事務の義務を履行せず一方殖邊華富商業等の各銀行を壓迫して其發行の紙幣發行を制限して奉天財界の利益は殆ど同行獨占の狀態となれるに拘らず彼等は其所得の大半は私服を肥すに過ぎずして何等幣制を整理し金融の調節を圖りたる形跡なく幣制整理の根本は兌換金の準備にある事に想到せず即ち小洋紙幣の回收は今に到るも何等の成績顯はれず兌換延期々限たる明年二月十五日も目前に迫れるに殘留小紙幣新發行大紙幣、銅元票の如き停兌契約締結前に勝れるの狀態にて所謂整理は却つて紊亂の奇現象を呈するに至れるが這回同行總辦劉海泉氏が黑省財政廳長に轉せるも一は訂約當時の責任者たる氏の不在に藉口して更に停兌期を延長せんとする魂膽なりとさへ噂され居れるが若し期限に至り再び延期せんとするも邦人は飽く際限なく支那側の要求に應ずべきに非らざれば詳起して兌換を迫るに至らんかといふ（奉天）

日本の强製紙は革の代用になる

今度講和正文に用ひられた

巴里で成つた講和條約文四百四十條の寫本の紙に就ては永久保存のものなればさて世界各國から紙を集めて選擇した結果日本製の强製紙が採用された此事が歐米各國に傳はると此日本製强製紙が非常に

評判と

なり農商務省に向つて製造者の紹介を依賴し來る者が頗る多くなつた之に就て商務省中山囑託は語る『この强製紙の發明者は仙臺市二番町大石大吉氏である此人は十年以來家財を投じて研究し三樾と或藥品を混じて製出したもので靭性と韌性とがあつて前者は米袋麻袋等の革の

代用に

なり加工すれば鞄が出來る又韌性は永久保存に適し防水防蟲菌等の特徵があり毛布シャツを造る事も出來鞄等に用ひられて居る今度條約正文に用ひられたのは韌性の方である兎に角世界的に記念すべき條約正文に日本紙を用ひられた事は誠に

光榮と

すべき事です農商務省は一々海外に紹介して居ますが何しろ今は資本の乏しい人で現在十人許りの職人がある丈けですから東京に出て資本を得て大々的にやりたいと云ふて居ます』

船渠內に繫留

陸上の觀覽準備

七日入港の筈なる濟水艦は觀覽者の便を圖り特に船渠內に繫留の事に決定したるが陸上には乘員の休憩所救護所及び本社の臨時觀覽者休憩所を設け觀覽上萬遺憾なきを期する事とし四日午前十時より府尹警察署長稅關長兩新聞社等立會の上位置の選定其の他に就き打合せを爲したり尚ほ混雜を防ぐ爲め觀覽券には日附印を押捺し其の日附當日に限りて有効とすべし（仁川）

鮮人覺醒

在奉

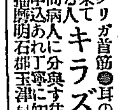
在留鮮人有志等は一般の輕擧妄動を戒む

從來在滿鮮人中には不逞の徒多く時に朝鮮內地の安寧秩序を攪亂せんとする怖あるものなきにしもあらず殊に奉天附近在住者は交通上の要點に當るを以て上海其の他南北支那方面在住鮮人及び西伯利北滿方面鮮人及び間島柳河興京方面との連絡の衝に當り居たる形跡ありしが時代の趨勢は到底彼等の蠢動を許さゞるものあり是れを以て在住奉天鮮人の重なるものは先般來種々の協議の結果大局に於て不逞鮮人の高調しつゝある、民族自決、國權回復、若くは大韓國の獨立等は大勢の趨く所途に云ふべくして行はれざるものなりとなし近く其の不可なる所以を決議し以て在滿鮮人に布達し輕擧妄動を戒むべき方針なりと（奉天）

●月やく
出り不順で心配の方こしけでお困りの人子宮病血の道にて苦しむ人に不思議にキク妙藥あり往復ハガキで申込れ詳しくお知らせす
兵庫縣明石郡神出村田井大和屋

るいれき
グリグリが首筋●耳の下胸其他に出來て困る人キラズ傳來靈藥で美しく癒る
あり同病人に分與す往復ハガキにて申込あれ丁寧に知らす
播州明石郡玉津村　清水寺

御婦人方の大福音
子宮血の道に惱む御婦人は彼是と迷はず回血湯を召上れ
元長崎病院長大谷博士の御考案にして如何なる難病も五週間服用すれば全治する事疑ひなし婦人にて通じ惡くヒステリーの件
御婦人方は回血湯一二回、回血丸添服すれば通しをよく



敗毒丸
梅毒淋病　良く膿を排し全治する事速かなり子宮內膜炎にて腰氣の下る方にも用ひて宜し
梅毒りん病妙藥　宮の熱を取り痕の跡を全治す
本舖　大連信濃町八十二號地　本田金生堂
各地到る處の藥店に販賣せり

はやり 流行の冬衣
丸登織物會社は年額五千萬圓を產して本邦唯一織物大產地の稱有る足利に在

織元から買へば三割も安い

●特賣品目
京柳羽二重男襦袢袖　三圓三十錢
實用丸登銘仙　三圓七十錢
珍柄銘仙　五圓三十錢
特製銘仙縞及び絣　七圓五十錢
實用大中縮緬兵兒帶　二圓六十錢
金紗縮緬兵兒帶中巾　六圓
特製大巾縮緬兵兒帶　七圓
珍柄羽二重女片側帶　三圓四十錢
優美紋織男角帶　四圓
大巾羽二重羽織裏地　三圓八十錢
平和銘御召珍柄　四圓
浪華御召絣士淑女向　拾貳圓
流行珍柄大島紬　九圓
特製大島絣紬士淑女向　拾貳圓
本絹織絣物士淑女向　拾貳圓
特製仙臺平袴地　十八圓半
特製綾綿高貴織　十圓より十九圓迄

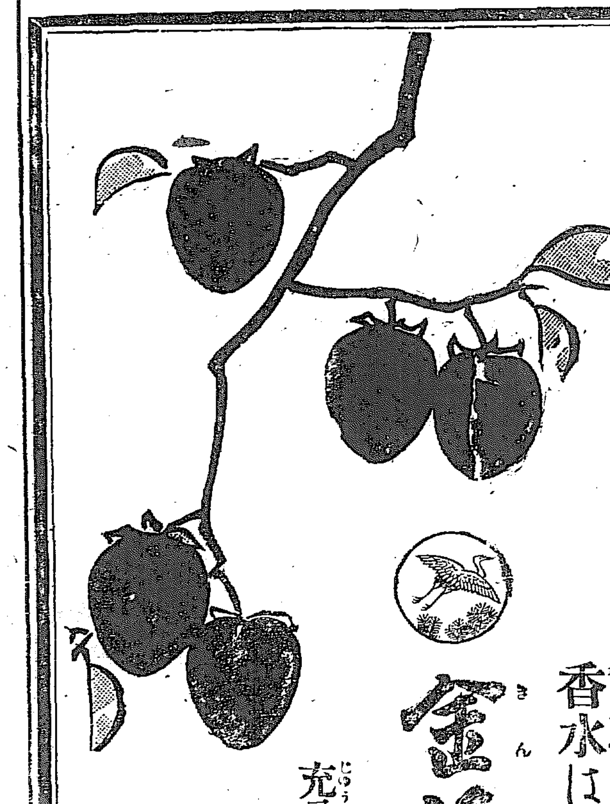
弊社の製品は柄合の斬新と品質の優美なるを特色とし然して原料及び工賃の安き際に多數の織置きをなし且つ幾多人の手を經ず織元より直接に提供する爲め價格は非常に低廉なり
遠方の希望者は端書に男女別年齡を記し註文次第珍柄見本を代金引換便にて御送り致します
振替東京三五二七番
栃木縣足利町
丸登足利織物會社

京城永樂町二丁目（商品陳列館裏門通）
入院隨意
酒井婦人病院
電話一一八番・一六〇〇番
酒井一郎

肺結核の全治する迄

野村盛行述（菊版半截布製表紙入美本、頁數二百三頁、定價六十錢）

長い間人間の幸福を蹂躙して來た肺病は今日でも猶幾多の患者が有らゆる智醫を傾けて研究して居るが洋學に未だ完全なる療法を見ない、我國の夫は今日の醫學者が餘りに洋學にのみ心醉して千年來我國の祖先を諸病から救ふて來た和漢藥の全てを捨て顧みない結果である、著者は洋學から進んで和漢藥の研究に入り苦心〔以下判讀困難〕……特に實費送料共二十五錢にて頒つ
申込所　東京本鄕三組町八〇　在天堂



俄作りの香水はいけません

金鶴香水は充分熟して居ります故匂ひが頗る温雅です

香水日本輸入元　大阪　大崎組商會
花王石鹸關西代理店
花王石鹸製造元　東京　長瀨商會
鶴香水關東代理店

Overland

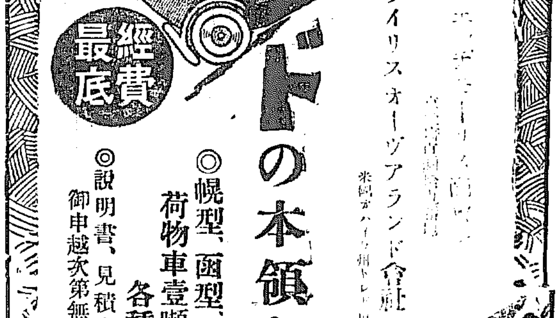
此れぞオバランドの本領たり

馬力最高　經費最底

ウイリスオーヴアランド會社

●乘合會社を發起せんとする人は是非共一應オバランド車を研究あれ（其車輛堅牢、機關完全にして然も揮發油、潤滑油消費の他車に比し極度に少量なるは實地使用者の悉く證明せらるゝ處たり）

◎幌型、函型、乘合車　荷物車壹噸ヨリ參噸迄　各種在荷豐富
◎說明書、見積書、圖面　御申越次第無料呈送可仕候



食後は仁丹　惡疫豫防

金言　己れの欲せざる所を人に施す勿れ（孔子）

笹山章著
ウツボ屋書店發行

新案獨學　イロハ辭典付
鮮語自在
定價五十錢（郵稅貳錢）　四六形二百ページ
發賣元　京城日報代理部

東京株式

●正米二十錢高

伊達騒動

小金井芦洲講演

第二十一席

甲斐一味の得意

三『中村氏、お情深き其のお言葉、古より君を諫めて死するは武士の習ひ、少しも心残りはござらぬが、唯後々にて君の御不行跡の改めさせらるゝやう是のみが心掛りでござる、拙者の武士の積り、お怒りに觸れて死するは餘儀なけれど、扇腹とはお情なきことゝ存ずる』四『イヤ、御道理のお言葉、上よりは扇腹を仰付けられたなれど今日は拙者が檢視の役目』四郎左右衛門の一存に由つて御許し申す』美事手際腹を召されよ』三『ハッ、アー有難い、此期に臨んで其のお計らひ、花も實もある貴殿の思召しは心魂に徹し昇ばしく存ずる、此上共に我が君の御身の上、お家のおためにならぬ如なことあれば中村氏、宜しく其許御諫言をなし下し置かるゝやう返す〴〵もお頼み申す』四『委細承知いたしてござる、何か御遺言にてもあれば仰られい』三『重ね〴〵お慈悲深き御言葉、最早遺言なきはござらぬ、唯お家に侫人の跳梁、これを他に見て讒者の舌頭に掛つて黄泉に赴き先君にお目通りの砌何と申上ぐべき言葉もなくこれのみが殘念でござる』四『アヽ御尤も……某とても折を見て君を諫め奉るの心底、其時怒りに觸るれば矢張り貴殿と同じ運命に相成る、イヤモウ是れも遠からぬ内と相心得る』三『これはしたり、貴公は大切のお役目あり悪人多き其中に貴公のみは誠忠無二の御仁、若し貴殿が命を失はゞ伊達の家は暗中に燈火を失ふやうなもの、御諫めは好けれど拙者と同じ運命になり給うては一大事、能く〳〵御心付けられよ、イザ、名残りは盡きねど、さらばお別れ申す』中村四郎左右衛門は亘三寸の小刀を取つて大高紙を添て供器の上に是れを乗せて差出だした、押し戴いて三『ドグイと取つて尖ッ先を三寸ばかり出して殘りを巻き、ベロリと舐て右の股へブッと突立つた、これは切れ味を試すので、軈て靜かに諸肌を押し寛げ腹を二三度ツーと撫で居りましたが、何思ひけん腹切刀を再び供器の上に置いて、傍の料紙硯を引寄せ

十六夜や空も心も霽れやらず浮世の月をいつか待たるゝ

美事に認め終つて件の腹切刀を取上げ三『御待遠でござつた、イザッ』とばかり左の小腹へグサと突立て右の方へ引いて來て、掻上げるのを合圖に、後に立つて居た四郎左衛門四『エイヤッ……』と振下す三尺の秋水、忠義徹底の傑士亘三平の一命も茲に全く終りました、擧首にして差なく役目も濟み、直に引返して來て右の趣を綱宗公へ言上いたしました、スルと茲に奸臣の頭目甲斐が君前に罷り出で甲『亘三平死骸の儀は何卒手前に下渡しを願たい』殿『アヽ、甚方に遣はすに由つて好きに計へ』甲『有難き仕合せにございます』と袖ケ浦の下屋敷から死骸を引取つて來て、恐らく葬りました、寺は高輪東禅寺、戒名が義仁葉智居士、死んだ日が萬治三年五月十六日享年卅七歳、悴の三之助に對して家督は下さいました、恁う云ふやうな始末で苟くも忠義の侍は或は非業の最期を遂げ、または讒者の舌鋒に掛つて御前を遠く退けられる、今はモウ御意見を申上ぐる者もございませんから、殿の御亂行は日に月に募るばかりでございます、釋迦が云はれたことがある、迷へば忽ち八大龍王、悟れば忽ち安養浄土、迷つて居る時耳に這入るものは如何な善言名論もこと云ふものはのぢやアない、日夜吉原へ入浸つての御遊興、段々に御散財が重つて來て伽羅の下駄を履いたと云ふ、罪り笑競に入つて居るのは甲斐直則でございます、我計略成れりと一味徒黨の面々と何かヒソ〳〵語り合ふ、畢竟如何なることをなすか追々と申上げます。

丸小の悶着は圓滿に解決した

安東縣六番通料理店丸小事服部發こ其家屋建築者鈴木信吉との間に工費不拂の件より一悶著を惹起し安東の有志が仲裁に入り種々斡旋する處ありしも服部の方が仲々强情にて到底妥協の見込み立ち兼ぬより古藤安東警察署長も仲に入り双方の言分を聽取したる上關東廳の技手某氏が安東縣に來り居るを幸ひ公平なる鑑定をなさしめたる結果元來時代に相應せぬ安普請にて工事の粗漏も之に伴ひ双方に缺點あるも工費を仕拂はぬこは穏かならず仕事の直す處は直すとして結局服部より鈴木に仕拂ひ殘りの四千五百圓を四千圓に負けさせ内二千五百圓は十月二日服部に支拂ふこと殘金千五百圓は殘工事及び仕直し工事を完了の上仕拂ふ事とお捌きとなつて無事解決を告げたりと(安東縣)

産科 婦人科 京城壽町 電二二〇一 二宮醫院 醫學士 二宮亮吉

十月七日

(舊)八月十四日 火曜日 みづのえたつ 二黒 ▲暗劍未申西南 負▲翼▲危▲先

▼二黒▲石橋を叩いて渡るべし
▼三碧▲温和なしく出るに限る
▼四緑▲東角前後の揃はぬ日也
▼五黄▲吉運にて利益ある日萬事進んで吉併し散財は注意せよ
▼六白▲福運來る日にして何事にても思ひ立し事は行ふが利益
▼七赤▲心正しければ目上の引立を受くべく随て好機に遭遇す
▼八白▲利益ある日にして何事にも吉共同事業には殊によき日
▼九紫▲氣の清々する日にして面白き日なれど盲進するこ不可
▼一白▲餘り感服の出來ぬ日也

人蔘王 京城本町壹○電話 一四八〇 一八七〇〇番 津村兄弟商會

演藝案内

喜樂館 本町一丁目 電話五九七番 館主 自十月四日より特別大興行
○實寫『蜻蛉の發生』
○滑稽『骨折損』
米國ユニエス會社特製品 活劇探偵『牧師の弟』全五巻
東京各新聞懸賞本年九月完成品 日活向島撮影所作品 新派悲劇『新橋情話』全五巻 說明 石田旭花 應援

浪花館 京城府本町 電話二六〇 歐米新帰朝女浪界の横綱 京山愛子一行 當る十月一日より毎日午後六時開演
▲御國の花 京山愛友
▲小栗判官 京山愛千子
▲鍋島騒動 三河家圓福
▲左甚五郎 京山小蝶
▲大功記 三河屋常磐
▲水戸黄門記 德川巴城
▲正宗と久助 京山雲□
▲義士傳 慶安美談 二席 京山愛子

壽館 本町二丁目 電一〇九〇 淨瑠璃大會 當る三日より午後六時開演

京山愛子

浪花館 本日讀物 大石妻子別れ 朝顔日記

大正館 日本活動寫眞會社代理店 櫻井町 電話八七三
十月五日より秋季特別大興行
▲滑稽劇『砂金採取の實況』長尺
▲米國ヴァイタグラフ會社高級映畫 人情話『大使』長尺
▲東歐『銀彈』全七千呎
プリューリボン特作品にして米國に於て美人投票に第一等の栄冠を得たるアニタ、スチュワート嬢の出演にて有名なる『銀の砲彈』は即ち本映劇にて
▲日活會社最新大撮影 新派劇『浦里時次郎』全四巻 ▲明烏夢淡雪
◎毎月一日十五日日曜祭日晝夜開演

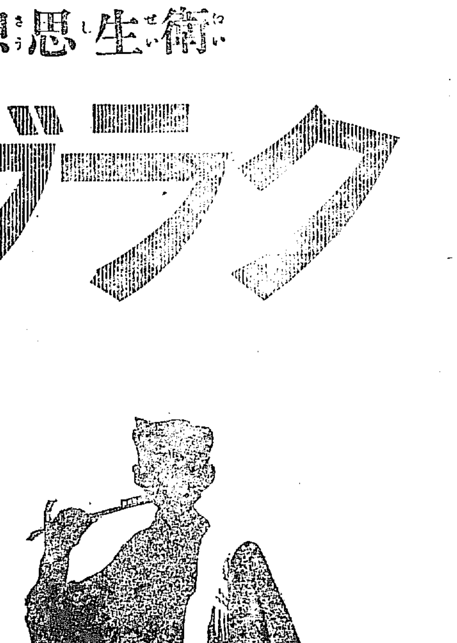
他店の品と異りぜひ一度御覽 ▲青春男女快樂の友▼
奇珍 抜書
頒る優美▲各拾貳枚壹組金壹圓也▲外百數拾種(見本案内書は切手三拾錢封入申込れよ密送す)
發賣 大阪市南區河原町一丁目 菊水堂 振替口座大阪四四〇六〇番

鶏卵配達開始 京城本町一丁目五〇 守山鶏飼育所 電話五四二番

衛生思想の進歩と

クラブ歯磨

需用の増加近來ますます急なり!



クラブ歯磨獨特の長所たる絶大の殺菌力は飽く迄も口中を清潔にせずんば已まず以て病の口より入るを防ぐと同時に歯を強健にし精神を爽快ならしめ一般健康の増進上著しき效果を有するより近來衛生思想の進歩に伴ひて需用の増加益々急速を加へつゝあり

髪の結上振り

を美くするので東京大阪
京都の髪結さんが皆褒める
髪形を美しく濡羽色の艶を増す
純植物性 美毛料
ホーカー美髪液
日本婦人の髪に最も適して居ます
▲クセ毛チヂレ毛を直し
▲漆の如き黑髪となる
▲生際を好し粘氣を止む
▲房々として枯毛を去る
▲フケを去り痒を防ぐ
▲香水貝上の匂がする
紳士の美髪用として分髪の艶を増し形を永持させる効あり
▲全國到る處の小間物化粧品店藥店にて販賣す品切の節は直接本舗へ振替又は切手代用にて御注文あれ
定價 小二十五錢 大四十錢(?)
ホーカー液 ホーカー白髪染 ホーカー髪洗粉 ホーカーパット
東京市神田和泉橋際 本舗 堀越嘉太郎商店 電話下谷一四四五 一四四六 振替口座東京一五

大阪商船出帆 (仁川出帆)
木浦大阪行 ×信濃川丸 十月十三日正午出
群山、大阪行 く安東丸 十月十一日正午出
(元山出帆) 櫻城丸 十月八日正午出
(大連出帆) 清津行 安平丸 十月十二日後九時出
釜山、門司、宇品、神戸、大阪行 宮島丸 十月六日後十二時
上海、基隆、打狗行 湖北丸 十月七日前六時出 基隆丸 十月十八日前四時出
内地各港出帆上要航路
歐洲行 一年四回 北米行 毎月二回
南米行 一年四回 孟買行 毎月二回
濠洲行 毎月一回 南洋行 毎月一回
御注意 外國航路の御乘船は五分引を以て運賃割引致候 ◎印乘船客本船出帆前一時間迄に貨物切符發賣致候 ▲印…
大阪商船株式會社仁川支店 電話二二一〇番 五五〇番
京城 内國通運會社支店 電話七〇八番
仁川 京城通り開明旅館 電話二六一番
仁川本町 慶田組 電話四二二番
仁川海岸町 慶田組安店 電話二二七番

名刺 京城長谷川町 中田曾成社 電話二一〇五番 振替京城四七六二

尼崎汽船仁川出帆
○群山木浦下ノ關大阪行
赤城丸 十月 日後四時
一心丸 十月 日後四時
神代丸 十月 日後四時
秀吉丸 十月 日後四時
君か代丸 十月 日後四時
大有丸 十月 日後四時
◎印船客御斷 △印…
仁川海岸行二丁目 高杉回漕店 電話五九

共同汽船仁川出帆
▲奏皇島行 第二共同丸 十月 日午後
▲青島大連行 第十一共同丸 十月 日正午
▲大連直行 第十六共同丸 十月 日午後
第十二共同丸 十月 日 第十三共同丸 十月 日
朝鮮鐵道主要驛にて荷客連帶 大連にて青島行定期船接續
仁川代理店 本町四丁目 阿波共同汽船株式會社 電話
元山代理店 春日町 田口回漕店 電話
京城取次店 南大門 河村運送店 電話二七六

日本郵船仁川出帆
大連、大沽、牛莊行
濟州丸 十月 日正午出帆
高砂丸 十月 日正午出帆
相模丸 十月 日正午出帆
都合ニヨリ早發スルコトアルベシ
仁川海岸町二丁目 電話十番 堀回漕部

互光商會汽船出帆廣告
◎元山、西湖、城津、清津行 第三□□丸 十月 日
◎門司、宇品、神戸、大阪行 第三□□丸 十月 日
釜山、大池回漕部(電話) 元山 田口回漕

朝鮮郵船出帆
▲敦賀行 浦潮、城津、元山經由
平安丸 十月 日
▲浦汐行 大阪、門司、釜山、元山、城津、清津經由
越後丸 十月 日
▲雄基行 浦潮門 釜山各港經由
京畿丸 十月 日
雄基丸 十月 日
▲元山雄基線 元山起點各港經由
鏡城丸 十月 日
▲大阪行 釜山、關門、神戸經由
越後丸 十月 日
▲關門行 各港經由
京畿丸 十月 日
平壤丸 十月 日
▲金剛山遊覽便 元山發釜石行
▲鬱陵島行 釜山發浦項及各地
▲濟州島行 木浦發
慶興丸 十月 日
公州丸 十月 日
東廻 西廻
▲釜山麗水線 釜山麗水相互
▲多島海行 木浦發
慶興丸 十月 日
▲晋州丸 十月 日
▲木浦行 仁川發
▲海州行 ○全州丸 ○南陽丸
▲鎮南浦行 仁川發
▲天陽丸 十月 日
▲大連青島行 仁川發
江原丸 十月 日
○朝鮮郵船 本社 京城南大門通(電話長二一三三)
釜山佐藤町 元山海岸通 仁川代理店 木浦代理店 京城荷客取扱店 京城府大門島前
釜山 元山 堀野回漕 山原運送 松原運送
其他各寄港地ニ荷客取扱店アリ